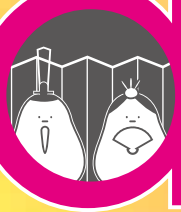
広報しゃり Shari



2018 3月号 No.895

知床の冬がやってきた

写真：流氷が接岸すると、「知床の冬がきたなぁ」という気持ちになります。
流氷は植物プランクトンを運び、生き物たちに多くの恵みを与える「知床の生命の源」。
知床が世界自然遺産に登録された理由の一つです。
「夕陽と流氷」２つの生命の源がぶつかり合う幻想的な風景が、そこには広がっていました。

今だから自治会

みなさん、自治会にどんなイメージをお持ちですか？
花壇の整備や清掃活動、盆踊り、子ども会や老人クラブ…
思いつくのは、すべて私たちの暮らしの身近なことばかり。
今の時代だからこそ、重要な役割を持つ自治会。
今回の特集で、改めて自治会を見直します。

写真は自治会活動のほんの一例です。

地域の絆づくりの大切さ

自治会は清掃や防犯訓練、行事の運営など様々な活動を行っています。これらの活動の根底にあるのは、「地域の絆づくり」です。

斜里も全国と同様に高齢化が進んでおり、２０４０年には全人口に対する65歳以上の方の割合が38．９％になると予想されています。地域で高齢者を支え合う体制をつくることがますます重要になります。同様に隣近所が顔見知りになり地域全体で子どもを見守ることができる、そんな安心して子育てできる体制も必要です。そして、災害などいざという時に、一番に助け合うことができるのは隣近所の人です。

これらの体制の構築には、地域のつながりが欠かせません。だからこそ、自治会の重要性を今、見直す必要があるのです。

斜里町の自治会の「今」

町内には自治会が37ありますす。全国的には自治会の加入率（全世帯に対する自治会加入世帯の割合）の低下が問題視されていますが、町内の加入率は約９割と高い水準で推移しています。その一方、現在「自治会役員の担い手不足」という課題を抱えています。

「定年を迎えた方が社会にもう一度出るきっかけに」といった理由で担う方が多かった自治会役員。しかし、定年を迎えた後も働くという方が多く、自治会活動まで手が回らないというのが現状です。ましてや、若い世代も仕事が忙しいといった理由から、行事への参加率も決して高くはありません。

役員の担い手が不足すると同じ人が何年にもわたって担うことになり、役員一人ひとりの負担が大きくなってしまいます。そのため、活発な自治会活動が難しくなり、それぞれの自治会間での活動内容に差ができてしまっているのです。

次のページから、先進的な活動を３つ紹介します。地域の絆づくりの取り組みはここまで進んでいること、今の時代だからこそ自治会が必要な理由を感じていただければ幸いです。

自治会は地域でお互いを支え合うために

斜里町自治会連合会
樽見（たるみ） 孝二（こうじ） 会長

自治会は戦前・戦後の生活が厳しい時期に、お互い支え合って生活するために生まれたものです。斜里町自治会連合会が結成されてから今年で 50 年ですが、その役割は変わりません。

今住んでいる地域でいかに健康で安心して暮らすためにはどうしたらよいか、その手段を考えて実行していくのが自治会です。

町内の自治会は、役員の担い手不足や自治会間の活動内容に差があるなどさまざまな課題はあります。しかし、これから高齢化が進む中で重要なのは「隣近所との関係をいかに構築できるか」です。そのために、自治会は欠かせない存在です。

多くのみなさんが自治会を知っていただき、興味・関心を持っていただけるよう連合会として知恵を出し合い、活動を進めていきたいです。

以久科北自治会

地域で孤立している人を「ゼロ」に

地域を知る第一歩になった ふれあいマップ

「まず、この地図から始まったんだ」

以久科北自治会会長 近藤 正純（こんどう しょうじゅん）さんが広げたのは、「ふれあいマップ」と名付けられた住民のみなさんの名前が書かれた地図です。それぞれの名前にはマークや矢印が記してあり、70歳以上の人、一人暮らしの人、さらにはどこの家同士が助け合って生活しているかといった情報がわかるようになっています。

「この情報は日頃の雑談の中で培ったもの。『どことどこが実は仲がいいんだよ』といった住民の情報網はすごいですから」と笑いながら近藤さんは話します。

さらに、このマップづくりでわかったことは「おせっかい」と呼ばれる方々の存在です。

『役員を担うのは抵抗があるけれど、人のお世話が好き』という方がいます。こういった人たちが、この地域を支えているのがわかりました」

このマップづくりを通して、新たに地域を見直すことができたそうです。

孤立ゼロへの取り組み

地域事情を把握し、土台づくりが完了した後は「地域で孤独をなくす取り組み」を始めたそうです。

「独居の方だけではなく、家族と同居しながらも孤立している方、介護で疲れている方といった精神的に孤独になっている人たちがいることがわかったんです。そういった人たちに外に出てもらい、いきいきと楽しく過ごしてもらうためのきっかけづくりをしました」

その取り組みの一つが「バス研修旅行」。長年行ってはいましたが、事前に希望を聞いて昨年は内容を一新。その結果、初参加の方が大幅に増え、好評の声をいただいたそうです。

さらなる取り組みとして、病気で寝たきりになった方とその家族をサポートするチームをつくり、ゆめホール知床で行われた「陸上自衛隊北部方面音楽隊コンサートツアー」に一緒に出向く活動を行いました。

ここまで自治会として、精力的に活動を行うことができる秘訣とは？

「一から事業を立ち上げると、役員の労力面でも金銭面でも大きな負担です。役場などがやっている事業に少し手を加えて参加しやすいようにしています。常にアンテナを高く張って情報を取り入れ、自分も楽しみながら、自治会で何ができるかを考えています」

1 ふれあいマップ。地域の情報がつまったこの地図は、今は自治会の取り組みの上で欠かせないものとなっている。2 陸上自衛隊音楽隊のコンサートツアーにて。寝たきりになってしまった方が昔好きだった音楽を聴いてリズムをとるなど、変化がみられたという。3 70 歳以上の方が３割を占める研修旅行。外に出るきっかけとなっている。4 役場 保健福祉課で実施している敬老サービスの一つ「写真館での無料撮影」を活用。自治会で写真台紙を購入し、改めて「記念写真撮影会」として参加者を募集したところ、定員を上回る多くの人の申込みがあった。

いきいきサロンが地域を見守る

港町第２自治会

みなさん、「いきいき百歳体操」を知っていますか？

手首と足首に重りをつけてゆっくりと手足を上下に動かすことで、筋力をつける効果がある体操です。今、町内でも自治会など百歳体操に取り組む団体が増えてきています。

港町第２自治会も、その一つ。さらに、港町第２自治会独自の取り組みとして、百歳体操後に「茶話会」を行っています。この交流活動が、今回紹介する「いきいきサロン」です。

港町第２自治会会長の久野美恵子（くのみえこ）さんに話を伺いました。

少しずつ見えてきた成果

港町第２自治会が「いきいきサロン」を始めたのは、昨年の７月。毎週日曜日、毎回10名程度の参加者が会場の「母と子の家」に集まります。

参加者からは「百歳体操をやって、足が上がりやすくなった」「来るときより、足の運びがスムーズになった」という声が聞こえてくるようになったそうです。さらに、いきいきサロンには健康維持だけではなく、思わぬ成果がありました。

「体操後の茶話会で『今日はあの人来ていないけれど、どうしたんだろうね』という話題が出されることも多いです。ちょっとした見守りの役割も果たしています」

さらに多くの人に参加を

その一方、少しずつ課題も出てきました。それは、「参加者数が伸び悩んでいる」ということです。

「それぞれ忙しいとは思いますが、ぜひもっといろいろな人に参加して欲しい」と久野さんは話しています。

そのため、参加者が増えるための工夫を行っています。その一つは食事会です。

「茶話会の時に料理をつくり、昼食も兼ねた食事会にする工夫もしています。一人よりもみんなでごはんを食べた方が絶対おいしいです。こんなことをきっかけに足を向けてくれればと思います」

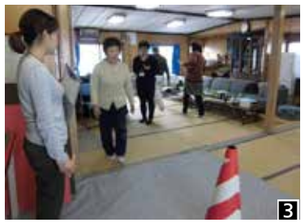
もう一つは、参加する度にポイントがもらえる制度を導入すること。これは、平成30年度に実施予定です。

「試行として、今年度は皆勤賞や参加賞を贈る予定です。ちなみに、一人暮らしの男性の方が皆勤賞になりそうです。このサロンが外に出るきっかけになり、楽しんで参加してくれているので嬉しいですね」

そう笑顔で話す久野さんからは「いきいきサロンを誰よりも楽しんでいる」という思いが、伝わってきました。

1

2


3

4

1 2 いきいき百歳体操の様子。手首と足首にそれぞれ巻いているのは重りで、みなさんで映像を見ながら上下に腕と足を動かしている。3 百歳体操を開始してから、半年後に実施された体力測定。片足立ちの時間や歩行速度を計測した。実際に、筋力の向上が数値として表れた参加者もいた。4 体操後の茶話会。普段はお茶とお菓子だけだが、12月24日には特別にクリスマス食事会が行われ、鍋がみなさんにふるまわれた。

▼「いきいき百歳体操をやってみたい」という団体はこちらまで
問 ぽると21保健福祉課 総合相談係
☎ 0152-23-6644

盆踊りが地域を越えた交流の場に

朝日第２・朝日町第３自治会

寂しい雰囲気から地域の一大行事に

８月は盆踊りの季節。毎年朝日町の三角公園でも、にぎやかな声と音楽が響きます。これは朝日第２・朝日町第３自治会が合同で行っている、子ども盆踊り。毎回、約400人が集まる、この地域だけにとどまらない大きなイベントです。

この盆踊りがここまで賑やかになったのは、平成17年から。元々、盆踊りは開催していましたが、来る人も少なくどこか寂しい雰囲気だったそうです。自治会連合会の女性部会部会長で朝日町第３自治会副会長を務める藤谷佐智子（ふじやさちこ）さんは当時を振り返り、「なんとか、賑やかなものにできないだろうかと思い立ったのがはじまりです」と話しました。

そこで朝日町第３自治会の女性部が中心となり、フランクフルトや焼き鳥などの屋台を始めました。すると、おいしそうな匂いに誘われたのか、たくさん人がやってきたのです。大好評の声に、１日のみの開催予定が、急遽次の日も行われました。

今では、地域全体が楽しみにしている、恒例行事にまで発展した盆踊り。さらには、新たな交流の場としての役割も担い始めています。

「子どもたちが気兼ねなく集まることができる場になっています。また、親御さん同士が顔見知りになり、『また、次の行事で会おうね』と約束しているのもよく見かけるんです」

盆踊りの一風景

やる気の源はみんなの笑顔

祭りを手伝ってくれるのは、地区に住む高校生から小さい子どもを持つお母さん世代、70代の方まで幅広い世代のみなさん。その数は約50名にもなります。

「毎年、運営するのは正直大変。いつまで続けられるだろうという不安もあります」と藤谷さんは率直な思いを述べた一方、すぐ顔がほころびました。

「それでも、楽しいんです。それは、参加してくれた人の笑顔を見ることができるから。その笑顔を見て手伝ってくれる人も元気になっています。その笑顔がある限り、続けたいです」

自治会活動の秘訣は楽しむこと

今回の特集では、自治会が行っている３つの取り組みを紹介しました。すべてに共通していたのは、運営するみなさんも参加しているみなさんも、「楽しんで活動している」ということでした。楽しくなくては、何事も続きません。参加者のみなさんは「楽しいから、また次も参加しよう」、運営しているみなさんも「参加者のみなさんが楽しいと思ってくれるから、こっちもやっていて楽しい」…そんな楽しいという思いの連鎖が、地域のつながりを生むことに繋がるのではないでしょうか。

自治会活動に一度、参加してみませんか？ 楽しいという思いを共有し、新たな地域との絆が生まれるかもしれません。

また、町では自治会が行う事業に対して助成を行っています。お気軽にお問い合せください。

▼自治会に関する問い合わせはこちらまで
問 役場 住民生活課 住民活動係
☎ 0152-23-3131 内線 120・121

ひと足早く春の知床横断道路を歩こう!

知床雪壁ウォーク2018

4/8(日) 参加者募集!

開通前の知床横断道路を歩いて、ひと足早く知床の春を満喫！
頂上付近の除雪風景が間近で見られるのも知床雪壁ウォークならでは。
楽しく歩いて、すばらしい知床パノラマを体感してみませんか？

スケジュール	
12:00	受付 「知床自然センター」
12:30	開会式　バスでスタート地点に移動
13:00	スタート　往復 6㎞を歩きます
13:50	知床峠で除雪見学
15:00	ゴール　バスで知床自然センターへ戻ります

開会式では、斜里特産品が当たる参加者限定抽選会も開催されます！
※ 参加証に記載されている受付ナンバーが必要ですので、忘れずに持参してください。

申込方法

3 月 16 日㈮までに知床斜里町観光協会
☎ 0152-22-2125 までお申込みください。
※ 産業会館内の観光協会か道の駅うとろ・シリエトクにて直接申込むことも可能です。
※ 定員 250 名です。定員になり次第、締め切ります。

参加料

・大人 2,500 円
・中学生以下 1,000 円
※ 参加料にはバスの運賃、損害保険料などを含みます。
※ キャンセルや悪天候による中止の場合も参加料はお返しできませんので、ご了承ください。

会場までの無料送迎バス

乗車ご希望の方は、参加申込みの時に併せてお伝えください。

送迎バス時刻表			
行　き		帰　り	
知床斜里駅 発	10:20	知床自然センター　出発	16:00
斜里町役場 発	10:30	道の駅うとろ・シリエトク 着	16:10
峰浜 発	10:45	峰浜 着	16:45
道の駅うとろ・シリエトク 発	11:20	斜里町役場 着	17:00
知床自然センター　到着	11:30	知床斜里駅 着	17:10

主催　知床雪壁ウォーク実行委員会
斜里町・羅臼町・NPO 法人 知床斜里町観光協会・一般社団法人 知床羅臼町観光協会

問い合わせ先　知床斜里町観光協会　☎ 0152-22-2125

知床自然センター 映像ホール 新たな装いへ

平成 26 年から改修を進めている知床自然センター。
今年の 2 月、高さ 12m ×幅 20m のスクリーンを備える映像ホールをリニューアルしました。
ゆったりと映像を楽しめる空間へ生まれ変わったホールをご紹介します。
問 役場 環境課 自然環境係　☎ 0152-23-3131 内線 217

座席をリニューアル

座席数を 300 席から 148 席に減らし、余裕たっぷりの空間となりました。

▼ 改修前の座席
冷たくて固い材質でした。

まるで映画館！長時間座れる柔らかいシートになりました。映像が見やすい中央には、緑色の「グッドビューシート」があります。21 席しかありませんので、一番乗りで座ってみてください。

桟敷席（さじきせき）として、靴を脱いでゆったり映像を見ることができるようにしました。

壁・床などをリニューアル

黒を基調とした壁・床・天井が改修され、バリアフリーのスロープも設置しました。

Interview

知床財団 公園事業係 係長
秋葉 圭太（あきばけいた）さん

ここまでの規模の大型スクリーンを備えた映像ホールは日本全国探しても、ここ知床にしかありません。このリニューアルをきっかけに、地域のみなさんの交流の場、芸術活動をしているみなさんの表現の場などいろいろな方法で活用ができればと考えています。

映像ホール　注目情報

期間限定の新プログラム

「石川直樹 Encounters in Rausudake」

知床に縁の深い写真家 石川直樹さんの羅臼岳登山の記録をまとめたショートムービーです。期間限定で上映しています。

▼期間　4 月 19 日㈭まで
▼時間　10 時～ /14 時～（約 10 分間）
▼チケット料金　一般 300 円

リニューアル連動イベント

冬の映画会「生きとし生けるもの」上映

旭山動物園のポスター写真などを手掛けてきた写真家 今津秀邦さんが初監督を務めた劇場映画を特別上映します。監督によるトークライブも実施予定です。

▼日時　3 月 11 日㈰ /3 月 18 日㈰ 両日 13 時 30 分～
▼チケット料金　一般 500 円

3月の診療表

国保病院からお知らせ

問 国保病院　☎ 0152-23-2102

外来診療表			月	火	水	木	金
内科	外来	午前（1診）	合　地	合　地	森（秀）	合　地	合　地
		午前（2診）	細　川 19日:吉 田	伊　藤	細　川	伊　藤	森（秀）
		午後	森（秀） 19日:吉 田	細　川	細　川	森（秀）	伊　藤
外科		午前	5日：松 本 整形外科 12日：森（雅） 19日：**休 診** 整形外科 26日：森（雅）	6日：松 本 整形外科 13日：森（雅） 20日：**休 診** 整形外科 27日：森（雅）	新　田	整形外科 1日:蜂須賀 8日:小 島 15日:森（雅） 22日:森（雅） 29日:小 島	新　田
		午後	5日：松 本 整形外科 12日：森（雅） 19日：**休 診** 整形外科 26日：森（雅）	新　田	**休　診**	**休　診**	新　田
小児科		午前	旭川医大	旭川医大	**休　診**	旭川医大	旭川医大
		午後	旭川医大	予防接種	**休　診**	旭川医大 （慢性疾患診療）	旭川医大
産婦人科		午前	ー	ー	28日:千 石	15日:加 藤 29日:千 石	16日:加 藤
		午後	ー	ー	28日:千 石	15日:加 藤 29日:千 石	16日:加 藤
皮膚科			5日：冲 永	ー	ー	ー	ー
循環器科			19日：鈴 木	ー	ー	ー	ー

受付時間	午　前	午　後
内　科	8:30～11:00	13:30（火曜は14:00）～16:00
外　科	8:30～11:00（8日㈭、29日㈭、金曜は10:00から）	13:00～16:00（12日㈪、26日㈪は15:00まで）
小児科	8:30～11:00	13:00～16:00（火・金曜は15:00まで） ※8日㈭、22日㈭は乳児健診のため、15:00以降の診療となります。
産婦人科	8:30～11:00	13:00～16:00（16日㈮、29日㈭は15:00まで）
皮膚科	8:30～11:00	13:30～16:00
循環器科 ※予約診療のみ	8:30～11:00	13:30～15:00

※**整形外科外来診療は予約制です。**事前に外来窓口または電話（0152-23-2102）により予約をお願いいたします。
（予約受付時間：平日 14 時～ 16 時）予約された患者様につきましては、予約時間の 30 分前までにお越しください。
また、投薬のみの患者様につきましては内科外来で、関節注射のみの患者様につきましては外科の新田医師・松本医師の診療でも対応しますのでそちらをご利用ください。
※**ヘリカルCT肺がん検診は1日、8日、15日、22日、29日**（毎週木曜日）で、予約制です。
※都合により、担当医師が変更になることがあります。

あなたの健康のために

健康に役立つ情報をお知らせします

正しく知ろう認知症 ③ 斜里町認知症ケアパスができました！

斜里町認知症ケアパスって？

「斜里町認知症ケアパス」は、認知症に関する正しい知識や活用できるサービス・制度を紹介している冊子です。

認知症は誰もが関わることになるかもしれない身近な病気ですが、早期に発見し適切なケアで対応すればその症状を軽減できたり、進行を遅らせたりすることができます。さまざまなサポートを上手に活用しながら認知症のケアにつなげることができるよう、認知症ケアパスをお役立てください。

斜里町認知症ケアパスは、広報しゃり３月号と一緒に配布しています。ぜひ、ご覧ください！

問 ぽると 21 保健福祉課 総合相談係　☎ 0152-23-6644

平成 29 年度 町民公開講座・健康づくり講演会「もう一度見直しましょう、糖尿病について」

日本では世界で類を見ないスピードで高齢化が進んでいます。一方、糖尿病患者も 1,000 万人の大台に乗り、今後さらに増加することが容易に推測されます。

今回、糖尿病にもう一度スポットを当てます。国保病院での糖尿病治療の現状、最近話題の悪性疾患や認知症との関連、これらを取り巻く医療の必要性について町民のみなさんと一緒にこの機会に考えたいと思います。

▼日　時　3 月 24 日㈯　14 時～ 15 時 30 分
（開場　13 時 30 分～）
▼場　所　ぽると 21　2 階研修室
▼講　師　国保病院 合地 研吾 院長
▼主　催　国保病院・ぽると 21
問 国保病院 ☎ 0152-23-2102
※ 事前の申込みは不要です。

合地院長

地域おこし協力隊ただいま活動中！

地域おこし協力隊員 山本珠代の活動報告

斜里町地域おこし協力隊員の山本 珠代です。有志からなるサポートチーム「知床スロウワークス」とともにテレワーク事業を進め、３ヶ月目になりました。

2月～3月にかけて、テレワークのために企業が続々と斜里に来てくれています。特に、富士通㈱さんは働き方改革を担う部署などから、10名の社員のみなさんに来町していただきました。さらに、2月9日には道の駅しゃりでトークイベントを行っていただきました。

現在、多くの市町村がふるさとテレワークを推進しています。その中で、斜里を選んでもらえる要素は？と考えた時、いつもの仕事をした後のアクティビティも重要だと思いました。

そこで、富士通さんに休日の過ごし方をアドバイスするため、観光体験を一緒に行ってきました。斜里を美しい・おいしい・楽しいといっぱいの町だと感じ、大変喜んでいただけたのが幸いです。

「今後も社員をテレワークに送り出し、斜里との縁を生かしてきたい」との言葉をいただき、テレワーク事業と知床スロウワークスの努力の成果が垣間見えた瞬間でした。

富士通さんと天に続く道にて

子育て応援！

子育てに役立つ情報をお知らせします。

武道館での児童館仮開設が３月に終了

児童館の増改築工事が３月で終了するため、武道館での仮開設は３月31日㈯をもって終了します。
リニューアルした児童館は４月下旬にオープンの予定です。詳細は、広報しゃり４月号でお知らせします。

問 役場 こども支援課 児童育成係 ☎0152-23-3131 内線 146

「遊びの広場」参加者募集！

平成30年度「遊びの広場」の参加者を募集します。親子で楽しく遊びましょう！

▼対　象　就学前の子どもと保護者
※登録制で市街地の「1グループ」と「2グループ」、ウトロ地区の「ウトログループ」があります。
（人数によって、グループ数は変わる可能性があります）

▼参加費　無料

▼内　容　親子で遊ぶ手遊び・歌遊び・体操・製作・自由遊びなど

▼申込み　**3月16日㈮まで**に子育て支援センターまでご連絡ください。

問 子育て支援センター　☎0152-23-5355

▼開催日時

	1グループ	2グループ	ウトログループ
場　所	子育て支援センター		ウトロ漁村センター２階研修室
開催曜日	火曜日（月２回）	金曜日（月２回）	第２・第４水曜日
時　間	10時～11時30分		

※具体的な日程は広報しゃり・支援センター通信「のびのび」でお知らせします。

のびのび 子育て支援センター　問 ☎0152-23-5355

3月の子育てカレンダー

イベント	場　所	日　程	時　間
開放日	子育て支援センター	1日㈭、5日㈪、8日㈭、12日㈪、15日㈭、19日㈪、22日㈭、26日㈪、29日㈭	【午前】9:30～11:30 【午後】13:00～16:30
		2日㈮、6日㈫、7日㈬、9日㈮、13日㈫、14日㈬、16日㈮、20日㈫、23日㈮、27日㈫、28日㈬、30日㈮	【午後】13:00～16:30
遊びの広場	子育て支援センター	【1グループ】6日㈫、20日㈫ 【2グループ】9日㈮、23日㈮ 【3グループ】2日㈮、16日㈮	10:00～11:30
	ウトロ漁村センター	【ウトログループ】7日㈬、28日㈬	10:00～11:30
移動開放日	はまなす保育園	1日㈭	10:00～11:30
土曜開放日	子育て支援センター	3日㈯、17日㈯	10:00～11:30

わくわく 児童館　問 ☎070-1218-0138

イベント	日　程	時　間
手話歌を学ぼう！ 「手話の会」のみなさんから手話歌を学びます。	3日㈯	13:30～
木で時計を作ろう！ 新しくなる児童館に設置する時計を作ります。	10日㈯	13:30～
百人一首クラブ	17日㈯	13:30～
木のおもちゃを作ろう！ 木のおもちゃ「ハノイの塔」を作ります。※参加料100円、定員20名	24日㈯	13:30～

すくすく ぽると21　問 保健推進係 ☎0152-22-2500

内　容	日　程	時　間
3歳児健診（26年9月生）	8日㈭	受付 13:00～13:30
3歳児健診（26年10月生）		受付 13:30～14:00
お誕生学級（29年2月生・29年3月生）	14日㈬	受付 10:30～10:40
9ヶ月健診（29年6月生）	22日㈭	受付 13:00～13:30
4ヶ月健診（29年11月生）		受付 13:30～14:00
離乳食教室 ※対象者には個別にお知らせ	28日㈬	13:30～15:00

３月のフッ素塗布日程

大人になっても健康な歯で生涯を過ごすためには、子どものころからのケアが重要です。「はえたての乳歯」や「はえたての永久歯」は歯の質が弱く、むし歯になりやすいです。そのため、乳歯の前歯が生えそろう満１歳頃から年に２～４回定期的に歯に塗ることで、予防効果が期待できます。歯科検診後にフッ素塗布を行い、歯の磨き方などの歯科相談も行います。※歯科検診は乳幼児のみです。

問 ぽると21 保健福祉課 保健推進係 ☎0152-22-2500

フッ素塗布の日程		
会場	ぽると21	
日時	３月19日㈪	
対象	乳幼児	小学生
受付時間	12:30～13:00	13:30～16:00
診察開始時間	13:00～	診察なし

▼持ち物
・歯ブラシ
・フッ素塗布手帳
（フッ素塗布手帳がない場合は受付で発行します）
※フッ素塗布手帳を受付に出して待つ場合は、外に出ず会場内でお待ちください。

▼費用　無料

公営住宅情報

問 役場 財政課 契約財産係 ☎0152-23-3131 内線 209

町営住宅空室情報

２月19日現在、随時可能な町営住宅は下の表のとおりです。町営住宅の入居には所得制限などの条件があります。詳細は役場 契約財産係までご連絡ください。

団地名	住　所	建設年度	間取り	空室の階数	空室数
かえで東団地	青葉町54	昭和61～平成３年	2DK	１階	1
			2LDK・3LDK	３・４階	4
光陽南団地	光陽町37	昭和59年	3DK	２階	1
中斜里団地	中斜里23	平成12年	2LDK	１階	1
ウトロ高原団地	ウトロ高原61	平成８年	2LDK	２階	1

一般賃貸住宅（旧教員住宅）情報

平成30年４月から、閉校となった小学校の教員住宅を一般賃貸住宅として貸し出します。希望される方は、**３月16日㈮まで**に役場 契約財産係にお申し込みください。

募集住宅名	住　所	建設年度	間取り	広　さ	家　賃	空室数
川上	川上122番地１	平成８年	3LDK	70.8㎡	37,000円	1
				84.5㎡	40,000円	1
朱円	朱円32番地１	平成７年	3LDK	70.8㎡	37,000円	1
				84.5㎡	40,000円	1
大栄	大栄90番地２	平成９年	3LDK	70.8㎡	37,000円	1
				74.5㎡	37,000円	1

臨時職員を募集します

一緒に働きませんか？
町職員の募集情報をお知らせします。

区分	町営パークゴルフ場 施設案内・使用料徴収員	町営パークゴルフ場 施設一般作業員	町営パークゴルフ場 コース内整備員	知床ウトロ学校 開放管理員	斜里町国保病院 看護補助	斜里町国保病院 看護助手
募集人数	若干名	若干名	若干名	若干名	2名	1名
勤務場所	町民公園 パークゴルフ場 管理棟	町民公園パークゴルフ場・シーサイドパークゴルフ場		知床ウトロ学校	斜里町国民健康保険病院	
業務内容	施設案内・使用料徴収など	コース外周環境整備、コース内整備、カップ移動、散水、落ち葉回収（秋期）など	コース芝刈り機運転・整備、肥料散布、除雪、連絡路整備、落ち葉回収(秋期)など	体育館・器具庫の開錠と施錠、照明点灯と消灯、暖房の操作、玄関前除雪（冬期間のみ）管理人日誌の記入	看護師の指示に基づいた患者の療養上の世話等	看護師の助手業務（患者の移送介助・入浴介助・病室清掃等）
資格・条件	町内在住者で明るく元気で、体力に自信のある方	・町内在住者で明るく元気で、体力に自信のある方 ・普通自動車第一種運転免許をお持ちの方		・町内在住者（ウトロ在住者が望ましい） ・普通自動車第一種運転免許をお持ちの方	・町内在住者で明るく元気で体力に自信のある方 ・夜間勤務可能な方（所持資格要件なし）	町内在住者で明るく元気で、体力に自信のある方（所持資格要件なし）
勤務日と時間	月～水曜日、金～日曜日 8時30分～15時30分	月～日曜日 春・夏期：週2回程度 秋期：週4回程度 1日5時間程度 （施設状況で変動あり）		月～金曜日 ※土日祝日・年末年始は休み ※学校行事で学校が開放できない場合等の 都合で休みの 場合あり ①開錠時：18時50分～19時 ②施錠時：20時50分～21時10分	月～日曜日 ※交替制勤務 【日勤】 8時30分～17時 （休憩時間1時間） 【夜勤】 16時45分～8時45分 （休憩時間 2時間30分）	月～金曜日 ※土日祝日休み 8時15分～17時 （休憩時間1時間）
賃金	斜里町臨時職員就業規則による				【日勤】 8,270円/日 【夜勤】 20,610円/日 ※夜勤手当 3,000円含む	6,500円/日
保険等	―				社会保険・雇用保険・厚生年金加入	
雇用期間	平成30年5月1日～10月31日	平成30年4月下旬～11月上旬		平成30年4月1日～平成31年3月31日	平成30年4月1日～以降、契約更新あり	
申込期限	3月15日㈭					
申込方法	履歴書をゆめホール知床 体育振興係まで提出				履歴書を国保病院受付まで提出	
問合せ	ゆめホール知床 体育振興係　☎ 0152-22-2222				国保病院 ☎ 0152-23-2102	

区分	学校給食調理員	常設保育園調理員	知床博物館事務補助	図書館奉仕業務補助（通常業務）	図書館奉仕業務補助（夜間パート）	教育活動支援講師	特別支援教育支援員	特別支援教育支援員
募集人数	1名	2名	1名	1名	2名	1名	1名	1名
勤務場所	斜里町学校給食センター	双葉保育園もしくははまなす保育園	斜里町立知床博物館	斜里町立図書館		朝日小学校	斜里小学校	知床ウトロ学校（前期課程）
業務内容	学校給食の調理	常設保育園における給食等の調理、その他調理に係わる業務、食材の発注や経理に伴うパソコン業務	博物館来館者受付、パソコンを使ったデータ入力ほか一般事務作業、電話対応等	図書館カウンター業務、配本作業、パソコンを使ったデータ入力、電話対応等	図書館カウンター業務、パソコンを使ったデータ入力、電話対応等	学力支援講師（少人数指導や習熟度別指導などの教育支援活動）	通常学級に在籍する発達障がい等の児童に対し、担当教諭と協力した必要なサポート	
資格・条件	町内在住者で明るく元気で、体力に自信のある方（所持資格要件なし）	町内在住者で町税等の滞納のない方	町内在住者で高等学校の課程を修了し、パソコン操作（ワード・エクセル）ができる方			教員免許または同様の経験（塾講師等）をお持ちの方	教育、保育士免許または同様の能力・経験をお持ちの方	
勤務日と時間	月～金曜日 ※土日祝日休み 8時～16時45分 （休憩時間1時間）	月～土曜日 ①平日 8時15分～16時35分 ②土曜日 8時15分～12時25分 （土曜は隔週）	火～金曜日 交代で土日・祝日、 ※月曜日休み 8時45分～17時30分	火～日曜・祝日のうち5日間 ①9時30分～18時15分（休憩時間1時間） ②11時45分～20時30分（休憩時間1時間）※年10回程度	火～日曜・祝日のうち6日間 17時30分～20時30分	児童の登校日 ※土日祝日休み ※学校行事等休日出勤の場合は代休あり 8時～16時30分 （休憩時間45分）		児童の登校日 ※土日祝日休み ※学校行事等休日出勤の場合は代休あり 8時30分～14時15分（休憩なし）
賃金	8,180円/日	7,170円/日	6,500円/日	6,500円/日	1,070円/時	7,830円/日	7,450円/日	5,528円/日
保険等	社会保険・雇用保険・厚生年金 加入				―	社会保険・雇用保険・厚生年金　加入		雇用保険加入
雇用期間	平成30年4月1日～以降、契約更新あり		平成30年4月1日～平成31年3月31日うち11ヶ月 以降、契約更新あり		平成30年4月1日～平成31年3月31日 以降、契約更新あり			
申込期限	3月16日㈮		3月15日㈭					
申込方法	履歴書を学校給食センターまで提出	履歴書を役場こども支援課児童育成係まで	履歴書を知床博物館まで提出	履歴書を図書館まで提出※通常勤務と夜間パートは重複して、申し込むことが可能です。		履歴書を教育委員会 生涯学習課 総務係まで提出		
問合せ	学校給食センター ☎ 0152-23-2548	役場 児童育成係 ☎ 0152-23-3131 内線 146	知床博物館 ☎ 0152-23-1256	斜里町立図書館 ☎ 0152-23-3311		教育委員会 生涯学習課 総務係 ☎ 0152-23-3131 内線 230		

119 だより

問 消防署　☎ 0152-23-2435

消火器の処分方法をお知らせします

平成 22 年に、古くなった消火器をリサイクルできるようになりました。ご家庭で不要になった消火器は次の処分方法を参考にして、適正に処理をするようお願いいたします。

1、特定窓口へ持ち込む、または回収を依頼する

特定窓口とは消火器の引き取りを行うことができる消火器販売店です。斜里町内は**「斜里アポロ石油㈱」**のみです。

▼手　順

① 特定窓口で「消火器リサイクルシール」を購入してください。

② 消火器にリサイクルシールを貼り付け、特定窓口に直接持ち込むか、回収を依頼してください。

問 斜里アポロ石油㈱　☎ 0152-23-2055

2、ゆうパックで回収を依頼する

▼手　順

①ゆうパック専用コールセンターに事前に申込みの連絡してください。

②伝票などが送られてきますので、梱包して最寄りの郵便局に持ち込むか郵便局に回収を依頼してください。

問 ゆうパック専用コールセンター　☎ 0120-822-306

消火器のリサイクル全般について、詳しく知りたい場合は「消火器リサイクル推進センター」まで問い合わせください。※受付時間　9 時～ 12 時・13 時～ 17 時（土日・祝日を除く）

問 消火器リサイクル推進センター　☎ 03-5829-6773

消防署からのお願い

みなさんの大切な命や財産を守るためにも住宅用火災警報器を設置しましょう！

屋根の雪、大丈夫ですか？

問 オホーツク総合振興局
網走建設管理部 斜里出張所　☎ 0152-23-3141

これから昼夜の寒暖差が大きくなり、落氷雪が多くなる時期になります。毎年、落氷雪事故により死傷者が後を絶ちません。以下のことを一人ひとり心がけ、快適な冬を過ごしましょう。

■ 屋根に雪止めをつけましょう！

屋根の雪やつららが落ちるような建物には、丈夫な雪止めなどをつけてください。

■ 早めの点検を！

すべり止めが強度不足や老朽化によるさびなどによって、破損することがあります。点検して、破損部分は早急に修繕しましょう。

■ 道路への雪出し禁止！

通行の妨げになるため、敷地内の雪は道路に出さないでください。

■ 雪が落ちたらすぐ処理を！

屋根から大量の雪が落ちたときはすぐに事故がないかどうか点検するとともに、歩行者の通行の支障にならないよう処理してください。

■ 雪下ろしを早めに！

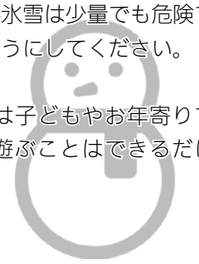
屋根の雪・氷・つららは気温の上昇や降雨で落ちやすくなるため、早めに除去しましょう。なお、雪下ろしをする際は、歩行者に危険が及ばないよう十分に注意してください。

■ 看板や建物の壁・窓枠の雪にも注意！

看板や建物の壁・窓枠からの落氷雪は少量でも危険です。付着した雪や氷を取り除くようにしてください。

■ 子どもやお年寄りは特に注意！

落雪事故の被害者の半分以上は子どもやお年寄りです。屋根の軒下を通行したり、遊ぶことはできるだけ避けてください。



暮らしの情報

「募集」「イベント」「お知らせ」など
暮らしのヒントになる情報を紹介します。

斜里町無料法律相談をご利用ください

専門の弁護士がみなさんの様々な悩みの相談に乗ります。身近な悩み、ささいな心配事でも構いません。これは法律問題だろうか」と迷われている方も、ぜひご利用ください。

▼相談内容の例

【借金】毎月返済しているのに、支払いが終わらない。

【離婚】離婚したいけど、相手が了承してくれない。

【相続・遺言】死んだら財産を子どもに渡したいが、方法がわからない。

【消費者問題】一度だけ無料サンプルを頼んだら、頻繁にサンプルと振り込み用紙が送られて不安。

▼日時　3 月 20 日㈫ 13 時～ 16 時

▼場所　役場 町民相談室
（役場庁舎正面玄関の右側 8 番）

▼担当　釧路弁護士会
川瀬 敏朗 弁護士

問 役場 住民生活課 住民活動係
☎ 0152-23-3131　内線 120

※**事前の予約が必要**です。人数に限りがありますので、お早めに住民活動係まで連絡ください。また、予約の際に相談者と相手方の氏名と住所、相談内容をお聞きします。

後期高齢者医療制度運営協議会委員 募集

北海道後期高齢者医療広域連合では、制度の運営に関する重要事項を審議していただく運営協議会委員を募集しています。

▼応募資格

道内在住で満 20 歳以上の方
（ただし、議員や公務員などは除く）

▼募集人数　5 名

▼任期　平成 30 年 7 月から 2 年間
（会議の開催は年 3 回を予定）

▼報酬など

1 日につき 5,000 円の報酬と旅費を支給します。

▼応募方法

斜里町役場の窓口に設置してある応募要領を参照してください。

▼選考方法

選考委員会で、提出された小論文などで総合的に判断します。

▼応募締切　4 月 27 日㈮

問 北海道後期高齢者医療広域連合
☎ 011-290-5601

今月の納期

▼町税
- 口座振替日…**3 月 26 日㈪**
- 納期限…**4 月 2 日㈪**

▼税目
- 国民健康保険料…9 期
- 後期高齢者医療保険料…9 期

▼水道料・下水道使用料

納期限と口座振替日…**3 月 26 日㈪**

ウトロ地域のほくでんサービス店が変更

ウトロ地域のほくでんサービス店が下記のとおり変更となります。

〈変更前〉　㈲福田電設
〈変更後〉　㈲藤田電工

▼変更日　平成 30 年 4 月 1 日

問 ほくでん斜里営業所
☎ 0120-060-241（24 時間受付）

※電気がつかないとき、電線の垂れ下がり、カラスの営巣、計測器（メーター）の破損などに気付いたときはほくでん斜里営業所までお問い合わせください。

お詫びと訂正のお知らせ

本紙前月号（2 月号）15 ページの「水道課からのお知らせ」の記事「上下水道指定事業者社名変更のお知らせ」の㈱開発工業の電話番号に誤りがありましたので、お詫びして訂正いたします。

（誤）☎ 0152-34-5242　　**（正）☎ 0152-23-5242**

H30年4月無料公開レッスン!!

テーマ

自分の身体を知ろう!「歪みチェック YOGA」
顔の歪みを整えて印象度アップ!「顔ヨガ」

斜里ヘルスアップ・ヨガ・サークル（代表・狩野繁子）
毎週金曜日：19 時～ 21 時／場所：ゆめホール知床
斜里ＨＹＣヨガ・サークル（代表・原野弘美）
毎週水曜日：10 時～ 12 時／場所：ゆめホール知床
● 申込み・問合せ　☎ 090-8275-4063　佃まで

小清水㈱サークル同時募集！

天然温泉 & 家庭料理 健康を気遣う方の
サービス付き高齢者向け住宅 おあしす

住みなれた斜里が好き！でも最近、気力、体力に不安を感じる、子供にも迷惑をかけたくないし…

どんな所？と悩む前に電話だけでもどうぞ！外出など今までと同じ自由な生活が出来ます！

〈住所〉斜里町文光町 48（くすりのナガタ裏）
〈お問合せ〉☎ 23-3337・26-7650

広告募集中　役場企画係まで

まち発見レポート

斜里のまちで見つけた「発見」をご紹介します。
また、みなさんからも情報を募集しております。
問 役場 企画総務課 企画係　☎ 0152-23-3131（内線 241）

今年でもう 13 回目になりました　ガードレールの雪かきボランティア

雪かきで観光客のみなさんをおもてなし

子どもたちも楽しみながら、一生懸命お手伝い

毎年、ウトロ地域では「しれとこ・ウトロフォーラム 21」が中心となり、雪かきボランティアが行われています。これは観光客のみなさんが流氷をきれいに見ることができるよう、地域のみなさんや地元企業のみなさんと一緒にガードレールの邪魔な雪を取り除く活動です。

今年の活動が行われた２月３日は氷点下 10 度近くまで気温が下がった一方、きれいな青空が広がる雪かき日和。知床へと続く国道のガードレールの雪を総勢148名の参加者で取り除きました。雪かき後のガードレールの隙間からは、接岸までもう少しというところまで迫った流氷が顔をのぞかせていました。

雪かき後のガードレール

終わった後の食事も楽しみの一つ

テレワークで来町した富士通㈱のスポーツ選手とのトークイベント

テレワークでつながるスポーツの輪

次世代のスポーツ界を担う斜里っ子に熱いエールを送りました

２月９日、「テレワーカーと交流しよう！」と題したトークイベントが開催されました。ゲストは、テレワークのために来町した富士通㈱の社員 安生充宏（あんじょうみつひろ）さんと金雄一（こんゆういち）さん。安生さんは富士通の陸上部の OB、金さんは富士通のアメフトチーム「フロンティアーズ」の選手です。このお２人と知床斜里ランニングクラブのコーチ 川内涼（かわうちりょう）さんからスポーツを長年続けることができた秘訣や一番印象に残った試合、学業とスポーツの両立のコツなどが語られました。

広報についてご意見お聞かせください！

▶アンケート
Q１　今月号でよかった内容があれば教えてください。
Q２　取り上げてほしい内容や企画があれば教えてください。
Q３　その他、広報に関するご意見があれば教えてください。
※また、19 ページのコーナー「斜里人魅力発見」で紹介してほしい人・団体も募集します。（Q3 にご記入ください）
ただし、斜里に住んでいる方に限ります。また、特定の企業等の宣伝はできませんのでご了承ください。

〈郵送での回答〉　アンケートの回答を書いてこちらの住所まで
▶〒 099-4192 斜里町本町 12 番地 斜里町役場 企画係 宛

〈FAX での回答〉
アンケートの回答を書いてこちらの番号まで
▶ FAX 0152-23-4150

〈メールでの回答〉
アンケートの回答を入力しこちらのアドレスまで
▶ sh.kikaku@town.shari.hokkaido.jp

〈アンケートフォームからの回答〉
こちらから
アンケート回答ができます。

冬の体験型イベント　今年も開催！

知床流氷フェス'18で味わう本物の冬

冬の知床の楽しみ方をレクチャー

１月 30 日から２月 28 日まで、「知床流氷フェス '18」が開催されました。昨年から続いて２回目となるこのイベントですが、今年は会場を国設知床野営場の一か所に絞り、パワーアップしました。

全体がライトアップされ幻想的な雰囲気に包まれた会場では、来場したお客さんがアイス Bar で特製カクテルを味わったり、焚火を囲んでマシュマロや鮭とばをあぶりながら芯まで冷えた身体を温めていました。また、ハンモックでの星空観賞やネイチャーガイドによるガイドトークなど、体験型のプログラムも盛りだくさん。厳しい寒さと自然がある知床の冬ならではのイベントでした。

7mのアイスタワー

かまくら型のアイスBar

ハンモックで星空観賞

第 17 回 子ども芸術フェスティバル　開幕！

和の芸術文化にふれた6日間

斜里高校 書道部のパフォーマンス

２月 13 日から 18 日まで、「第 17 回 子ども芸術フェスティバル」が開催されました。今年のテーマは「ゆめ DO 場～和の芸術文化にふれよう～」。会場のゆめホール知床では 13 日から 15 日まで斜里高校 書道部による書道パフォーマンスが行われ、鑑賞した町内の小学生のみなさんはダイナミックな動きに目が釘づけとなっていました。また、17 日は将棋体験講座が行われ、将棋ファンたちが日本将棋連盟のプロ棋士から直々に指導を受けていました。これらの和の芸術文化にふれ、日本人の誰しもが持っている「和の心」を思い出した６日間となりました。

将棋体験講座　初心者教室

指導対局

ふるさとテレワークフォーラム in 斜里町 2018

テレワークで斜里を見つめ直す

和気あいあいとした雰囲気のトークセッションとなりました

２月 18 日、道の駅しゃりで「知床斜里町でテレワークをしてみたら、こんなところが面白い！」と題したフォーラムが開催され、斜里で何度もテレワークを実践している IT 企業「JapanREIT ㈱」の社員 大森（おおもり）さん・大塚（おおつか）さん・井上（いのうえ）さん・髙野（たかの）さんの４名とテレワーク事業の有志のサポートチーム「知床スロウワークス」の塩川（しおかわ）代表、馬場町長でトークセッションが行われました。

その中で、JapanREIT のみなさんから「寒いけれど、心が温かくなる場所」と斜里を絶賛する声があった一方で、「もっと町民のみなさんと交流を持ちたい。ちょっとした困りごとでもいいので、私たちが斜里に来た時に相談してくれれば」と率直な思いが述べられました。

斜里郡３町の交通事故抑止の貢献に対し、感謝状が贈呈されました

町民のみなさんの心がけの成果

斜里町・清里町・小清水町の平成 29 年の交通事故による死者数が昭和 22 年以降、最少となりました。そのため、交通事故抑止への貢献に対し北海道警察本部 交通部長から各町の交通安全推進委員会へ感謝状が贈呈されました。

白川斜里警察署長からは、「これも地域のみなさんの努力のおかげ。これからも、地域の安全のためにご協力お願いします」との言葉がありました。

交通安全指導員３名に斜里警察署長感謝状が贈られました

安全・安心のまちづくりにご尽力

可児さん（左）と田中さん（右）

交通安全指導員とは子どもたちの登校時やイベントでの交通指導など、交通啓発活動に尽力していただいている方々のことです。この指導員を長年務められた田中眞由美（たなかまゆみ）さん、可児亘（かにわたる）さん、相原晋一（あいはらしんいち）さんに斜里警察署長から感謝状が贈られました。これまでの活動を振り返り、田中さんは「子どもたちに声かけをできることが活動の励みになっている」、可児さんは「指導員をやってきたからこそ、自分自身も安全運転を心掛けることができた」と話されました。

誕生おめでとう

池原 大惺（たいせい）くん 未紀哉 さん・ウトロ香川 1/20
庄司 一惺（いっせい）くん 満 さん・文光町 1/22
葛西ゆきね ちゃん 真輔 さん・以久科北 1/30

結婚おめでとう
届出日です

♡白畑 伴幸 さん・ウトロ西 1/5
藤原あずさ さん・豊倉
♡三島 玄揮 さん・豊倉 1/26
中花由加里 さん・豊倉
♡中森 雄斗 さん・文光町 1/30
鈴木 七海 さん・文光町

おくやみ申し上げます

熊谷 実 さん 61歳 ウトロ香川 9/14
佐藤 政治 さん 91歳 光陽町 1/2
工藤 徹夫 さん 67歳 川上 1/10
桑島ナミ子 さん 97歳 ウトロ東 1/18
笹森 勝榮 さん 75歳 青葉町 1/23
澤口 行雄 さん 57歳 来運 1/24
多田小夜子 さん 87歳 新光町 1/25
久保久太郎 さん 92歳 川上 1/28
平田 和美 さん 68歳 豊倉 1/31

人の動き
〈平成30年1月末現在〉

■人口／11,717人（-6人）
男：5,780人（-4人）
女：5,937人（-2人）
■世帯／5,581世帯（-3世帯）

100平方メートル運動の森トラスト
〈1月の参加状況〉

●寄付金額　320,000円
●参加者　21人（件）

森と生きものの復元事業にご協力ください

斜里人 魅力発見

斜里で活躍するキラリと光る人・団体を紹介します。

▷▷PROFILE

斜里中学校 吹奏楽部

現在、部員 22 名で活動中。今年の１月全道リコーダーコンテストで、最高賞である「会長賞」を受賞し、全国大会への切符を手に入れた。

吹奏楽とリコーダー 両立中！

斜里中学校の音楽室には、今日も吹奏楽部員が奏でるリコーダーの音色と顧問の成戸先生の熱い指導の声が響きます。

斜里中学校吹奏楽部は普段、コンクール出場や演奏会の開催、町のイベントの出演など勢力的に吹奏楽の演奏活動を行っています。その傍ら、リコーダーにも取り組んでいます。４年前に成戸先生が「もっと音を合わせる楽しさを生徒たちに感じてもらいたい」とリコーダーを復活させました。

毎日、吹奏楽とリコーダーどちらの練習にも一生懸命取り組んでいます。

責任を持って 全国大会にのぞみたい

練習の成果が実を結び、今年の１月に開催された全道リコーダーコンテストの合奏部門の一等賞「会長賞」を受賞し、３月に行われる全国大会の切符を手に入れました。

今回、取材で話を伺ったのは部長の鈴木末羽（みう）さん（２年）、副部長の森田ゆららさん（２年）、菊池一葉（ひとは）さん（１年）、片平吏海（りみ）さん（１年）の４名。

この４名に全国大会出場が決まった時の気持ちを聞くと、２年生からは「嬉しいという気持ちと今まで頑張ってきたことが報われて、一安心という気持ちでいっぱいになりました」と笑顔で話してくれました。しかし、すぐに真剣な表情に変わり「成戸先生から『全国大会に行けなかった学校の分まで、責任を持って頑張らなければいけないよ』という話があって、気持ちが引き締まりました」と力強く話しました。

本格的にリコーダーを始めたばかりだった１年生も「ただただ驚きました」とその時の率直な気持ちを述べるとともに、「全国大会では緊張は絶対にすると思いますが、お世話になった方々のためにも後悔の残らない演奏をしたいです」と頼もしい言葉がありました。

「リコーダーが好き」 部員の一致した思い

斜里中学校吹奏楽部では、出る音域の異なる７種類のリコーダーを使っています。そして、４つのパートを楽器ごとに分けて演奏しているそうです。そのため、「同じパートのみんなで音を合わせることがリコーダーの魅力です」と部長の鈴木さんは話します。

その一方、リコーダーは息の量やスピードで、すぐ音程や音質が変わってしまう繊細な楽器です。そのため、吹奏楽以上に一音一音の吹く息に神経を使わなくてはいけません。

このように演奏が大変な楽器ですが、部員のみなさんに「リコーダーは好きですか？」と聞くと、「はい！」という元気な声。みなさんの心の根底にある「音楽を奏でるのが楽しい」という思いが伝わってきました。

成戸先生の指揮を見ながら、自分の出す一音と真剣に向き合う姿がありました。

斜里町140周年 広報しゃり特別企画

あなたの思い出 共有しませんか？

商店街の一コマ　昭和42年撮影

平成30年度は、斜里町が生まれてから140年を迎える節目の年です。
そこで「斜里にまつわる昔の写真」を募集し、広報しゃりで紹介させていただきます。
みなさんの眠っている思い出、共有しませんか？

募集する写真

町並みや行事・日々の営みなど斜里にまつわるもので「懐かしい！」と思える写真であれば時代は問いません。

※写真に人物が含まれる場合、その肖像権については提供者本人の責任において写真を提供してください。

募集期間

平成30年3月1日～平成31年2月1日

※提供いただいた写真は、広報しゃり平成30年4月号～平成31年3月号に毎月1枚ずつ掲載する予定です。なお紙面の都合上、提供いただいた写真すべて掲載できない場合もありますのでご了承ください。

応募方法

斜里町役場 企画係まで郵送・メール・持参のいずれかの方法でご提供ください。その際、氏名、住所、連絡先、撮影場所、撮影時期、写真にまつわるエピソード（あれば）を記載してください。

▼郵送の場合

〒099-4192　斜里町本町12番地
斜里町役場 企画係 宛

※写真は掲載後、返却させていただきます。

▼メールの場合

sh.kikaku@town.shari.hokkaido.jp

問 役場 企画総務課 企画係　☎0152-23-3131 内線241

今月の音

最終回

広報担当者が取材中に聞こえた季節の「音」を紹介します。

最後の今月の音は**「心の音」**です。

広報しゃり5月号に紙面のリニューアルを行い、最も反響があったのは、この「今月の音」でした。「今月の音、いいね」と取材先で感想をいただく度に嬉しさで、私の心が跳ねる音が聞こえました。

これまで、「今月の音」を読んでいただき、ありがとうございました。これからも、みなさんの心の琴線に少しでも触れるような広報しゃりをつくっていけたらと思います。

この広報紙は斜里町ホームページでもご覧いただけます。　http://www.town.shari.hokkaido.jp/（掲載写真はすべてカラーです）
■発行・編集／斜里町役場総務部企画総務課　☎0152-23-3131　〒099-4192　北海道斜里郡斜里町本町12番地　■印刷／星印刷工業株式会社